

沖縄管内における 資源循環経済に係る普及・啓発セミナー

【目的】

経済産業省など関係省庁では、これまでの3R(リデュース・リユース・リサイクル)政策に加え、新たにあらゆる段階で資源の効率的・循環的な利用を図りつつ、ストックを有効活用しながら、サービス化等を通じて、付加価値の最大化を図る循環経済(サーキュラーエコノミー(CE))を推進しております。

サーキュラーエコノミーを実現するに当たっては、個社ごとの取組だけでは経済合理性を確保することは難しく、動脈事業者(製造・販売)と静脈事業者(収集・分別等)などの関係主体の連携が重要となっております。

そのため、静脈側を担う市町村担当者と動脈側である製造事業者等を対象に制度の理解を深め、連携促進を目的に本セミナーを開催します。

【日時・会場】

令和6年10月30日(水) 14:00~16:00

沖縄県立博物館・美術館「博物館講座室」(那覇市おもろまち3-1-1)

【対象】※定員100名

各市町村担当者及び再資源化事業者等

【内容】

- ①循環経済(CE)及びプラスチック資源循環促進法の取組状況
(経済産業省イノベーション・環境局GXグループ資源循環経済課)
- ②沖縄県産業資源循環協会の取組状況
(一般社団法人沖縄県産業資源循環協会)
- ③管内サーキュラーエコノミー企業の取組
(株式会社沖縄計測 代表取締役 玉城 幸人 氏)

【申込】※参加費無料

右のQRコードからお申込みください。 → → →



【お問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局経済産業部環境資源課

TEL: 098-866-1757 mail: bz1-oki-kanshika02@meti.go.jp

【主催】内閣府沖縄総合事務局経済産業部 (協力) 沖縄におけるCEの推進に係る関係機関連絡会議

<ご案内>

経済産業省では、サーキュラーエコノミーに関する産官学のパートナーシップ（略称：サーキュラーパートナーズ：CPs）の会員を募集しています。

CPsの概要は、サーキュラーエコノミーに野心的・先駆的に取り組む、国、自治体、大学、企業・業界団体、関係機関・関係団体等を構成員とする連携組織であり、関係主体の有機的な連携により、サーキュラーエコノミーの実現に必要な施策についての検討を実施しています。

なお、CPs会員になることによって、経済産業省の支援メニューを活用することが可能になります。

会員数：510者（令和6年9月時点）

うち、自治体：20自治体、企業：400社

- 応募方法、会員参画要件等については、以下からご確認ください。
（経済産業省HP）

（10月は3R月間）
各地のイベント情報



沖縄管内企業
2社参画済み



- CPsの公式サイトは以下からご確認ください。



公式サイト



<https://www.cps.go.jp/>